

評価指標及び目標値一覧

福知山市三和町高齢者生活福祉センター

1 経営評価指標

(1) 収益性・成長性の視点 売上高成長率

項目の解説	・恒常的になっている赤字体質を改善するため、毎年の売上高の伸び率を評価する。
評価指標の算定	・当該年利用料金／前年度利用料金×100%
目標値設定の考え方	・部屋数が10室と限られている中でここ3ケ年（R4～R6年度）利用料金が低迷しているので、稼働率を確保しつつ少ない額でもプラス成長を目指す設定とする
目標値	・前年比103%（毎年3%改善）
事業計画書への記載箇所	・様式3-2②

2 役割遂行指標

(1) 市民の視点 入居者数の拡大

項目の解説	・利用ニーズに即して適切な稼働状況かを評価する。
評価指標及び目標値の設定の考え方	・独立して生活することに不安がある高齢者に対して随時利用決定し住居の提供がなされているかを判断する。過去3年間（R4～R6年度）の平均利用者数以上を目標値とする。
目標値	・年間入居者数の平均3.9人以上 ・前年比103%（毎年3%増加）
事業計画書への記載箇所	・様式3-3（ウ）

(2) 財務の視点 諸経費の削減

項目の解説	・施設の運営に係る諸経費の削減に対する指定管理者の取り組みを評価する。
評価指標及び目標値の設定の考え方	・施設の運営に係る費用として燃料費、電気料金の高騰や消費税増税も想定される中、無駄を省く指定管理者の取り組みにより実績値を下回ることを目標値として設定する。
目標値	・令和6年度経費実績額（5,997千円）を下回ること
事業計画書への記載箇所	・様式3-1①（イ）

(3) 業務の視点 業務マニュアルの運用

項目の解説	・入居者の安心安全を確保する取り組みに対して評価する。
評価指標及び目標値の設定の考え方	・緊急時や災害時に職員が適切な対応をするためマニュアルを整備しており、実際の緊急時に運用できるよう普段から職員や利用者への周知徹底ができているか判断していく。
指標及び目標値	・業務マニュアルに基づく日中及び夜間想定の実施 年1回以上
事業計画書への記載箇所	・様式3-6(コ)

(4) 人材の視点 人材の育成

項目の解説	・利用者からの個別相談や支援に対応できる人材育成を実施しているか評価する。
評価指標及び目標値の設定の考え方	・利用者全般が高齢者であることを前提に専門知識を持ち合わせた職員配置はもとより常に新しい知識の習得をめざしているか判断していく。自事業所内なら外部講師の招へい若しくは他団体が主催する研修など職員を積極的に派遣する。
目標値	・業務研修(外部講師若しくは派遣研修)実施回数 年間2回以上
事業計画書への記載箇所	・様式3-5(キ)

(5) 地域の視点 地域交流事業の企画

項目の解説	・地元住民との地域交流を目的とする行事が開催できるかを評価する。
評価指標及び目標値の設定の考え方	・施設職員からの情報発信や施設を拠点とした地域住民との交流を企画運営しているかを判断する。 ・また、交流事業の企画や地域のニーズを反映するため参加者アンケート等によるニーズ把握を行う。
評価指標及び目標値	・地域交流事業の回数 年間3回以上開催及び参加者へのニーズ把握1回以上実施
事業計画書への記載箇所	・様式3-3(ウ)